



地域や企業が守る子どもの安全 4月・5月の事故を防ぐ交通安全教室開催

2月4日(水)、中央中で東郷・南郷地区のコミュニティ運営協議会が主催し、来年度入学の児童を対象に交通安全教室を実施します。昨年福岡県では、学年が上がる4月・5月のこども関連の交通事故件数は約60件/月と平月より多い傾向にありました。

今回の教室では、宗像警察署による座学と、自転車の点検や試乗体験、通学路の事前確認を行い、入学前に交通安全に対する安全意識を高めます。



《トヨタ自動車九州 交通安全教室の様子》



《南郷地区 自転車教室の様子》

【自転車交通安全教室 概要】

日時: 2月4日(水) 14:00~16:00

場所: 中央中学校 体育館(宗像市久原244)

対象者: 中央中入学予定者(現6年生)146人(東郷小:110人、南郷小:36人)

内容: ・宗像警察署職員による交通安全の話

・自転車の点検要領および試乗体験(宗像警察署、宗像サイクル)

・通学路の事前確認

【企業の取り組み:トヨタ自動車九州の交通安全教室】

市内の幼稚園・保育園に通う就学前の子どもを対象に、平成28年から交通安全教室を実施しています。横断歩道の渡り方や見通しの悪い場所での車の確認方法など、正しい交通ルールを分かりやすく伝えています。

開催は2~3月の期間中、各園に出張形式で実施しています。ご取材を希望の場合は、別途日程調整させていただきます。

【問い合わせ先】

コミュニティの取り組みについて:宗像市コミュニティ協働推進課 担当:倉岡、松藤 TEL:0940-36-5394

トヨタ自動車九州の取り組みについて:宗像市秘書政策課 担当:一番ヶ瀬、西山 TEL:0940-36-1055